

自治体改善マネジメント研究会第5期研究員募集のご案内

自治体改善マネジメント研究会は、平成 25 年に活動を開始し、各自治体における改善運動の事例を収集、分析、ナレッジ化して情報発信しています。そして、地方創生時代にふさわしい自治体マネジメントのあるべき姿を示し、そこに向けてステップアップしていく道筋を提案、サポートしています。

平成 29 年 7 月には特定非営利活動法人の認証を受け、運営基盤の強化を図りました。

このたび、平成 30 年 5 月から平成 31 年 1 月までを活動期間とする第 5 期事例研究会の研究員を募集することとなりました。貴自治体の改善活動を、今後行政経営の目的と状況に応じて効果的かつ効率的にバージョンアップし、その実践に向けて組織マネジメント力の向上と風土体質づくりを進められるよう、経営改善策を創出、推進していく職員の参加をお待ちしています。

1 研究員の主な活動内容

(1) 事例研究会開催日程 (予定)

| | |
|-------|--|
| 第 1 回 | メンバー紹介と実践紹介 5 月 25 日(金) 13 時～18 時+交流会、26 日(土) 9 時～15 時 |
| 第 2 回 | 行政経営の経緯から目的と問題を把握 6 月 29 日(金) 13 時～18 時+交流会、30 日(土) 9 時～15 時 |
| 第 3 回 | ステップアップシートで現状分析 7 月 27 日(金) 10 時～17 時 |
| 第 4 回 | 本質的な課題探求 ※第 1 期～第 5 期研究員での合同合宿 8 月 24 日(金) 13 時～18 時+合同交流会、25(土) 9 時～13 時 |
| 第 5 回 | 改善方向性と第一ステップの見定め 9 月 28 日(金) 13 時～18 時+交流会、29 日(土) 9 時～15 時 |
| 第 6 回 | 研究レポート骨子検討 10 月 20 日(土) 10 時～17 時 |
| 第 7 回 | 11 月～12 月 各自レポート作成 個別フォローセッション |
| 第 8 回 | 研究報告会 1 月 19 日 (土) 10 時～17 時+修了会 |

※会合はすべて各自治体事例について対話形式で進めます。

(2) 開催場所

通常は、東京都品川区 (スコラ・コンサルト五反田オフィス)

8 月のみ、地方開催 (場所未定)

(3) ナビゲーター

元吉由紀子 (自治体改善マネジメント研究会代表、行政経営デザイナー)

適宜第 1 期～4 期の研究員、もしくは、賛助会員が支援します。

2 対象者

改善運動に取り組んでいる、または取り組もうとしている自治体の職員で、事例研究会日程に基本的に参加できる方

先着 6 自治体 10 名まで、管理職と職員のペア参加を推奨します。

3 研究成果

貴自治体でトップダウンとボトムアップを連携した経営改善の方向性と第一ステップの方策が考案できます。

研究レポートは、最終回で報告。次年度夏合宿にて他期研究員と共有。

現在は「月刊ガバナンス」連載『いい役所をつくろう！ ～みんなが主役の自治体改善運動』に研究成果の一部を紹介いただいています。

研究員には、行政経営視点から体系的に問題を把握、本質的な課題をとらえ、今後の改善方向性を読み取る力がつきます。(80%以上の出席と研究レポートを完成した研究員には、「行政経営デザイナー初級」認定をいたします。)

4 参加料 1名あたり100,000円+税6,400円

※研究会の入会費+平成30年度の年会費 計20,000円を含みます。

※個人参加の場合は分割払いが可能です。

※会場までの交通費、宿泊費等は別途ご負担ください。

5 申込・問合せ先

特定非営利活動法人自治体改善マネジメント研究会事務局

E-Mail jichitai.kaizen@gmail.com

自治体改善マネジメント研究会の概要 (平成29年9月1日現在)

- (1) 名称：特定非営利活動法人自治体改善マネジメント研究会
- (2) 事務所所在地：大阪府大阪市西区江戸堀1-10-2
肥後橋ニッタイビル9階 株式会社スコラ・コンサルト内
- (3) 代表：元吉由紀子
- (4) 研究員数：33名 (20自治体)
金ヶ崎町 (岩手県)、さいたま市、所沢市 (埼玉県)、中野区 (東京都)、立川市 (東京都)、日野市 (東京都)、横浜市、川崎市、富士市 (静岡県)、須坂市 (長野県)、三重県、松阪市 (三重県)、南伊勢町 (三重県)、生駒市 (奈良県)、高島市 (滋賀県)、精華町 (京都府)、大東市 (大阪府)、神戸市、福岡市、鹿屋市 (鹿児島県)
- (5) 出版・投稿等
「地方が元気になる自治体経営を変える改善運動」東洋経済新報社
元吉由紀子編著 (第1期研究員が共同執筆)
「月刊ガバナンス」2016年4月号
表紙・巻頭インタビュー記事『地方・自治再興』
「月刊ガバナンス」2016年4月～現在 (研究員が各研究成果の一部を紹介)
『いい役所をつくろう！ ～みんなが主役の自治体改善運動』

特定非営利活動法人自治体改善マネジメント研究会事務局

E-Mail jichitai.kaizen@gmail.com

HP 「自治体改善の輪」 <http://jichitai-kaizen.net/>

Facebook 「自治体改善の輪」

自治体改善マネジメント研究会のこれまでの主な活動実績

【1】自治体改善事例の研究・検討

研究員が自らの実践や各自治体の事例を持ち寄り、より良い地域づくりに向けたビジョンが施策の展開やマネジメントにどのように結びついているか、行政経営全体から改善課題は何かを考え、今後の展開策を検討しています。

また、これまでの検討成果をもとに、あるべき改善マネジメントの姿と、各自治体の現状を比較した上で、改善課題を明らかにする「改善ステップアップシート」を開発しました。現在、「改善ステップアップセミナー」や「出張！改善セミナー」でシートを活用するとともに、シート自体の改善を続けています。

【2】学会発表

平成 26 年 8 月自治体学会第 28 回富山高岡大会では、「改善運動による組織力の向上 ～楽しく、よくして、ほめられる、組織マネジメントのススメ」のテーマで、東京都中野区長田中大輔氏と三重県南伊勢町長小山巧氏とともに、第 1 期研究員の酒井と柳田が登壇し、元吉がコーディネートしてパネルディスカッションを実施しました。

平成 29 年 5 月自治創造学会第 9 回研究大会では、代表元吉由紀子が「自治体改革の実現力」のテーマにて講演しました。

【3】書籍の刊行

「地方が元気になる自治体経営を考える改善運動」

(平成 27 年 3 月東洋経済新報社)

第 1 期研究員の福岡市・横浜市・三重県・中野区・所沢市・さいたま市と南伊勢町の事例分析をもとに、トップダウンの経営改革とボトムアップの改善運動の連動の必要性について解説した書籍です。



【4】雑誌の記事・連載

「月刊ガバナンス」平成 28 年 4 月号の巻頭連載『地方・自治再興』インタビューに代表の元吉由紀子が掲載されるとともに、以後 2 年間にわたり、「いい役所をつくろう！～みんなが主役の自治体改善運動」の連載で研究員が各自治体事例を紹介しています。



【5】自治体改善ステップアップセミナーの開催

自治体改善に関するゲスト講演や研究員とのパネルディスカッション、「改善ステップアップシート」を活用した参加者相互の対話から、改善のヒントや明日に向けたきっかけを見出す場としてセミナーを開催しています。

【6】出張！改善セミナーの実施

自治体からの依頼に応じ、研究員が自治体に出向き、講演や「改善ステップアップシート」を活用したワーキングなどを行なっています。(別途募集中です。)

【7】ホームページ及びフェイスブック「自治体改善の輪」による情報発信と共有

全国各地の自治体で改善に取り組む職員、住民には、ICT を通じて幅広く情報発信するとともに、参加者相互の情報共有を行なっています。